つなげよう・ひろげよう・ＮＰＯのわ

かにNPOだより

NO.153

平成２７年６月２５日発行

親子で学ぶ可児の歴史②～美濃桃山陶と窯跡～

親子で学ぶ可児シリーズ２回目は、美濃桃山陶です。
豊臣秀吉が政権を握ったころ、茶の湯などに使われた陶器を桃山陶と呼びます。美濃地方でも様々な色彩を放つ器が焼かれ、多くの人を魅了してきました。その魅力と、現在久々利地区で行われている古窯跡発掘調査について学びます。

親子の方も、親子でない方も、お気軽にご参加ください！

日　時：8 月 23 日（日）13：00 ～ 15：00
場　所：広見公民館ゆとりピア
講　師：教育文化財課　　申込み開始：7 月 27 日～

-------- ◎ ------- ◆ ------- ◎ -------- ◆ ------- ◎ --------

7 月のコネットひろば

今まで「ハグくみひろば」として開催してきた「ひろば」を、今年度から「コネットひろば」として毎週開催することになりました。今まで通り親子でゆっくり過ごせるスペースはそのままに、毎回担当する団体によって、少しづつ違う内容のお楽しみもあります。是非、遊びにきてください！

7 月 1 日：bochibochi ひろば＠コネット…手づくり小物
7 月 8 日：bochibochi ひろば＠コネット…手づくり小物
7 月 15 日：ひねもすひろば＠コネット…おんぶひも
7 月 22 日：ハグくみひろば＠コネット…今までと同じ
いずれも水曜日　場所：福祉センター

-------- ◎ ------- ◆ ------- ◎ -------- ◆ ------- ◎ --------

かに NPO フェスタ 2015　実行委員募集

『かに NPO フェスタ』は、地域で活動している様々な団体や地域貢献している事業者の方と市民の交流の場です。来場者に情報交換や様々な体験をしていただけるよう、毎年多くの団体の方に出展（出店）して頂いています。
その『かに NPO フェスタ 2015』の企画、広報、前日準備、当日運営等のボランティアをして下さる方を募集します！役割によって打合せの回数、打合せ日程が変わりますので、まずはお気軽にお問合せください。

NPO フェスタ開催日
日時：11 月 29 日（日）　10：00 ～ 15：00
場所：可児市福祉センター

終わりました！

子育て応援フェスタ

6月14日（日）10：00～15：00
可児市福祉センター

6/14（日）子育て応援フェスタ2015開催しました(^^)/
今年で6回目となり、今までにも増して大勢の方にご来場いただきありがとうございました。6回目となる今年の来場者数は約2200名、出展団体・機関は62団体でした。

今年のテーマは”手”ということで設置した手がたアートのコーナーも盛況で、家族で手がた・足がたの作品を作って、記念として持ち帰られた方も多かったようです。

工作ラリー、クイズラリー、スタンプラリーは、300枚用意したカードが午前中で無くなってしまったため、急きょ増刷して約500名ほどの子どもたちが回ってくれました。また今年は、出店者の方による体験コーナーも多かったため、1日中遊んでいた子どもたちも見かけました。

お昼頃には、飲食ブースには列ができ、早々に完売してしまったお店もあったようですが、かき氷屋さんは、3時の終了間際までお客さんが続いていました。

また、市子育て拠点準備室による（仮）可児駅前“子育て・健康・にぎわい空間”施設の立体模型の展示コーナーでは、ご意見や質問をいただく等、多くの方に関心を持っていただくことができました。

毎年、この場で新たな出会いや繋がりが生まれ、その後の活動につながっています。今年もそんな場になれたら嬉しく思います。

この場を一緒に作って下さった出展者の方々、ボランティアで参加してくれた高校生、大学生、一般のみなさま、ご協力ありがとうございました。

工作コーナー（社会教育委員担当）

ブースで読み聞かせををする高校生ボランティア

オレンジリボンライダーとたまねちゃん（コープ）によるジャンケンゲーム

手がたアートのブース

小学3年生のチビッ子バンドによる見事なステージ

手がたアート作品

お知らせ

チケット取扱いを始めます

イベントを開催する、講演会を開催する時に、チケット取り扱い先を探すのに困っていませんか？
かにNPOセンターでは、チケット取扱いを始めました。当センターの利用時間は、9：30～17：30、年末年始の休館日と年に数日の臨時休館日を除いて、土日も開館しています。お気軽にお問合せください！

助成金情報

あしたのまち・くらしづくり活動賞
（公財）あしたの日本を創る協会

内容
地域住民が自主的に結成し運営している地域活動団体、または、地域活動団体と積極的に連携して地域づくりに取り組む企業、商店街、学校等。くらしづくり・ひとづくり活動に２年以上取り組み、大きな成果をあげて活動している団体。

対象事例
①災害に強い地域づくり。住民同士の支えあい、地域コミュニティの維持　②震災復興にむけてのまちづくり活動や震災復興支援　③子どもの見守りや居場所づくり。地域の学校との協働による子どもの健全育成　④高齢者の生きがいづくりや日常生活のサポート・ケアの充実に　⑤景観保全、地域交通、公共施設の整備による快適な生活環境　⑥地域文化の振興や掘り起こし、伝承動。地域スポーツの育成、住民の健康づくり　⑦地球温暖化防止や地域循環型社会　⑧都市と農山漁村との交流。地域資源を活かした地域産業の振興　⑨食育や地域に根ざした食文化を育む。地産地消　⑩地域防犯、地域点検などによる犯罪に強いまちづくり　⑪子育て家族の居場所づくりやサポートや子育てネットワークつくり。世代間交流

募集期間　７月 13 日（月）必着

問合せ　公益財団法人あしたの日本を創る協会
〒 106-0031　東京都港区西麻布 3-24-20
交通安全教育センタービル４階
TEL：03-5772-7201　FAX：03-5772-7202
mail：ashita@ashita.or.jp

高齢者、障害者の支援を目的とするボランティア活動に対する助成

目的　高齢者と障害を持つ人たちに対する、社会福祉のボランティア活動を積極的に支援推進し、こころ豊かな社会づくりの実現に寄与すること。

内容
○ボランティア活動に必要な各種器材の整備事業
ア．高齢者、心身障害児 (者) に対するボランティア活動に直接必要な器材の整備事業に対し、購入費用を助成する。
イ．整備する器材は、新たに購入するものであり、原則として、消耗品、汎用事務機器、自動車、及び地域集会場（自治会館等）の備品整備事業については助成の対象としない。
ウ．特定非営利活動法人については、定款に定めた主な事業のための器材の整備事業は､助成の対象としない。
エ．助成を受けた後２年間は、助成の対象としない。

対象　ボランティア活動に相当の実績があり、活動基盤が整備されている特定非営利活動法人及びボランティア活動団体であること。

募集期間　６月８日～７月 17 日

問合せ　公益財団法人 車両競技公益資金記念財団
東京都文京区本郷 3-22-5（住友不動産本郷ビル８階）
TEL:03-5844-3070 FAX:03-5844-3055
http://www.vecof.or.jp/news/2014/06/26169718.html

まちづくり人応援助成金
（一財）まちづくり地球市民財団

内容
１．商店街や隣接住宅地の環境保全
・環境活動を通じて、まちづくり活動を行う人
２．地域活性化及び産業育成
・商店街等の活性化を通じてまちづくり活動を行う人
３．文化活動と芸術関連の育成・継承
・文化活動を通じて、まちづくり活動を行う人
４．防災・減災活動の推進や啓蒙
・防災・減災活動等を通じてまちづくり活動を行う人

募集期間　６月 20 日～７月 20 日

助成額　50 万円

問合せ　一般財団法人まちづくり地球市民財団　事務局
〒 102-0093　東京都千代田区平河町 2-14-3
日本青年会議所会館内
TEL：03-3234-2607　FAX：03-3234-5770
URL：http://www.gcf.or.jp/　mail：info@machi-f.or.jp

新 着 図 書

ガバナンス６月号～自治体 " 子ども政策 " の新展開	(株) ぎょうせい
オルタナ 41 号～多様性なき企業に明日はない	（株）オルタナ
『こんなまちに住みたいナ～絵本が育む暮らし・まちづくりの発想』　延藤安弘　著	晶文社
『まち再生の述語集』　延藤安弘　著	岩波新書
『初歩的な疑問から答える　NPO の教科書』　乙武洋匡　佐藤大吾　著	日経 BP 社

掲示板

このコーナーでは、広報紙同封情報送付シートでお寄せいただいた各団体からの情報を掲載していきます。
また、ホームページ上の「市民活動カレンダー」にも掲載します。　皆様からの情報をお待ちしています！

◆◆　つながって生きるということ～子どもの願いと大人の役割～　◆◆

子ども・青年の生きづらさはどこからくるのでしょう。
孤立ではなく「つながって生きる力」をはぐくむ大人の役割とは・・・。

日　時：7 月 12 日（日）13：15 ～ 14：45
　　15：00 ～ 16：00（交流会は要申込み）
場　所：まなびパークたじみ　学習室 501
参加費：500 円
　　（チケットはまなびパークたじみ 1F、6F）

講師：春日井敏之氏
　立命館大学文学部　応用人間科学研究科
社会科教諭として京都で 20 年勤務後、不登校親の会などに関わり、現在は「登校拒否・不登校問題全国連絡会」の世話人

【主催・問合せ】 ヒューマンサポート WISH　tel：0572-22-0320

◆◆　『防災クロスロード』を体験しよう　◆◆

クロスロードとは、岐路、・分かれ道
　阪神淡路大震災の体験を基に作られた、難しい決断に迫られる災害対応を疑似体験するゲームです。
5 ～ 7 人のグループに分かれ、問題に対して YES か NO を決断し、その理由を話合います。
　正解はありません。決めるのはあなたです！

日　時：7 月 15 日（水）、28 日（火）　15：00 ～ 17：00
場　所：可児市総合会館分室　大会議室

【主催・問合せ】 可児市防災の会　tel：090-3152-4280（村知）

◆◆　認知症予防「スリー A」養成講座　◆◆

日　時：7 月 26 日（日）10：00 ～ 16：00
場　所：新加納地区ふれあいセンター
　　（各務原市那加新加納町 2226）

講　師：高林実結樹氏
参加費：1000 円

【主催・問合せ】 NPO 法人だいじょうぶ　tel：058-389-2385

【お知らせ】

かにＮＰＯセンターでは、Facebook でさまざまな情報を発信しています。
　講座・イベントのご案内・市民活動のようすなどを随時掲載しております。是非ご覧ください。
　　Facebook ページ：http://www/facebook.com/kaninpo

★★ 編集後記 ★★

「みんなの学校」という自主上映映画を見てきました。全校生徒 220 人に特別支援の担当が 30 人を越えていてみんな同じ教室で学ぶ学校『大空小学校』のドキュメンタリー映画です。地域と先生と保護者と子どもたち、みんなで作る学校。その真ん中に子どもがいる。不登校だった子、障がいのある子、様々な子どもたちが、それぞれの特性に応じて細やかに見守られ、仲間を見守る学校。好評につき追加上映が決定したそうです。　(Y)

発行・編集
かにＮＰＯセンター　Tel：（0574）60 － 1222　Fax：（0574）60 － 1250
〒 509-0203　岐阜県可児市下恵土 5166-1　可児市総合会館分室内
【利用時間】9：30 ～ 17：30（年中無休）　HP：http://www.kani-npo.gr.jp
e-mail：knc@kani-npo.gr.jp　facebook：http://www.facebook.com/kaninpo